

図書館へいこう!



話題の新着本

『おもかげ』 浅田次郎 / 著

定年の日に倒れた竹脇は、ベッドに横たわる自分の体を横目に、奇妙な体験を重ねていた。自らの過去を彷徨う竹脇の目に映ったものは…。心揺さぶる、愛と真実の物語。



『異形のものたち』 小池真理子 / 著

“この世のものではないもの”は、いつも隣り合わせでそこにいる。甘美な恐怖が心奥をくすぐる、大人のための幻想怪奇小説集。「面」「日影歯科医院」など全6編を収録する。



『道標』 今野敏 / 著

東京湾臨海署刑事課強行犯第一係、通称「安積班」。そのハンチョウである安積剛志警部補の、警察学校時代から現在の刑事課強行犯第一係長に至るまでの短篇集。



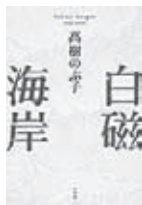
『ウズタマ』 額賀滯 / 著

周作は、結婚を前に父親から「誰か」が振込を続けてくれていた通帳を手渡される。誰からなのか、全く心当たりがない。唯一真相を知る父は、脳梗塞で昏睡状態に。「誰か」を探し始めた周作は、過去の傷害致死事件に行き着き…。



『白磁海岸』 高樹のぶ子 / 著

16年前の大学生の謎の死と、若き大学講師が発見した朝鮮白磁の正体をめぐる、驚くべき物語。古都金沢を舞台に描く、恋愛小説とミステリが融合するエンタテインメント長篇。



『僕らだって扉くらい開けられる』 行成薫 / 著

相手を金縛りにできる!でも力を使うほどハゲる…。ある日突然、不思議であまり役に立たない能力に目覚めた5人。さえない日常が、思いもよらない方向に転がりだして…。



『本物の読書家』 乗代雄介 / 著

老人ホームに向かうひとり身の大叔父に同行しての数時間の旅。同じ車両に乗り合わせた読書家らしい男にのせられ、大叔父が明かした驚くべき秘密とは。



『ツノハズ・ホーム賃貸二課におまかせを』 内山純 / 著

うだつが上がらない賃貸営業マンの澤村は、美人で気の強い神崎くららにこき使われ、大家と店子の間を飛び回るはめに。けれど2人の担当物件は謎だらけで…?!心あたたまる本格不動産ミステリ。



今月のBEST本

(11月の貸出回数上位本)

『陸王』 池井戸潤 / 著

老舗足袋業者「こはぜ屋」の四代目社長は、会社存続のために足袋製造の技術を生かしたランニングシューズの開発を思い立つ。従業員20名の地方零細企業が一世一代の大勝負に打って出る!



『キラキラ共和国』 小川糸 / 著

夫からの詫び状、憧れの文豪からの葉書、大切な人への最後の手紙…。伝えたい思い、聞きたかった言葉、承ります。鎌倉を舞台にした代書屋の物語。



読書感想文コンクール開催中!
1/23 (火) まで

1・2月のイベント情報

- 1/6 (土) 14:00～ おはなし会
- 1/13 (土) 14:00～ おはなし会
- 1/20 (土) 14:00～ おはなし会
- 1/27 (土) 14:00～ おはなし会
- 2/3 (土) 14:00～ おはなし会